

もっと知りたい！ 自治会の役割って？

近年、私たちを取り巻く社会は、時代の変化や少子高齢化などにより地域でのつながりが薄くなり、一人一人が孤立しやすくなっています。

地域で安心して暮らす上で重要な「人と人をつなぐ」役割を果たしている自治会について紹介します。



自治会とは？

自治会とは、住民の皆さんが生活する地域を基盤として、お互いに協力し合い、住みよいまちをつくるために自主的に組織された、任意の団体です。

実はこんなところに！
私たちと自治会の関わり

その1 「防犯灯」で

夜道も安心・安全

夜道を明るく照らす「防犯灯」は知っていますか？ 防犯灯の設置費用、電気代は自治会費で賄われています。



その他にも、登下校時の見守りなどの交通安全運動や防犯パトロール、災害に備えての防災訓練など、地域の安心・安全を守る活動を行っています。

その2 ごみ捨て場や公園が

いつもきれいなのは…？

家庭で必ず出るごみ。地域ごとに設置されているごみステーションは自治会単位で清掃、管理を行っています。

その他にも、公園や道路の清掃、資源品の回収など、地域の美化活動に重

要な役割を果たしています。

その3

お祭り、行事で

交流を深める

地区のお祭りや運動会などの行事を通じて、世代間・地域間の交流を深めています。



その4

情報の共有で

地域をつなぐ

「広報いわくに」など、生活に役立つ暮らしの情報、地域に密着した情報の回覧、配布を行っています。



人と人をつなぐ 地域の輪

今津上の町自治会長として活動を続け、今津地区・山手地区の合同防犯パトロール隊長を務める山本崇さんにお話を聞きました。

●地域で支え合い、安全確保を

「自分たちの地域を自分たちで守ろう」を合言葉に、週に1回の地域内パトロールを始めて今年で11年になります。始めは区内をぐるりと見て回るだけでしたが、4年前から、より丁寧にパトロールをしようと、近隣の自治会と共同でグループを編成し、7つの班に分かれて細かく見回りを行うようになりました。

普段歩くのとは違う目線で見ることにより「こんな道があったとは知らなかった」「こんな危険なところがあった

たのか」と新たに気付く点がたくさんありました。それらを自治会で取りまとめ、防災・防犯の問題意識を皆で共有できるよう努めています。

●雑談から深まる交流

パトロールで道を歩いていると、一緒に回るメンバーと話をする機会が自然と増え、地区内の交流が深まってきました。またパトロールがなければ話す事もなかった他の地区の人とのつながりも生まれたほか、週に1度道を歩くことが健康にもいいと楽しみにさ

れる方も多くなりました。

●自分にできる形で関わる事が大切

パトロールの他に、私たちの自治会では、2カ月に1度のふれあいサロン、春にはお花見と地区のお祭りなどを実施しています。

自治会で行う行事は、1人2人ではできません。地域の皆さんの協力があつて、初めて実現していることです。また災害時などのいざというときや、高齢者の見守りなどには、ご近所同士の助け合いは欠かせません。まず顔見知りになること、声を掛け合える関係を築いていく事が大切です。

現役で働いている人、退職して時間のある人など、置かれている状況はそれぞれ違います。自治会の役割や、どんな事しているかをまず知ってもらい、その中で自分にできる形で自治会に関わってもらうことで、地域の輪が広がっていくのではないかと思います。



今津上の町自治会長
今津山手地区防犯パトロール隊長
山本 崇さん



自治会に参加しよう

岩国市には約800の自治会があります。個人の力ではどうすることもできない地震や水害など、自然災害に強いまちづくりのためにも、自治会の役割はますます重要になっていきます。

将来にわたり安心・安全なまち、地域の触れ合いや支え合いがあるまちを維持していくために、自治会にぜひ参加してください。

自治会への加入の仕方や、不明な点があれば気軽に問い合わせてください。

岡市民協働推進課 ☎ 5015